

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：12月11日から 9:00・20:30

■FMよっかいち「よっかいち わいわい人探訪！」にも出演していただいています。

放送日時：12月の日曜日 8:54・14:54



近藤 <sup>あつや</sup> 敦也さん

難病（筋ジストロフィー）を抱えながらグラフィックデザイナーとして活動し、今回、伊勢志摩サミット三重県民会議のシンボルマークを考案した近藤さんに、現在の活動や、マークに込めた思いなどについて伺いました。

## ○グラフィックデザインを始めて

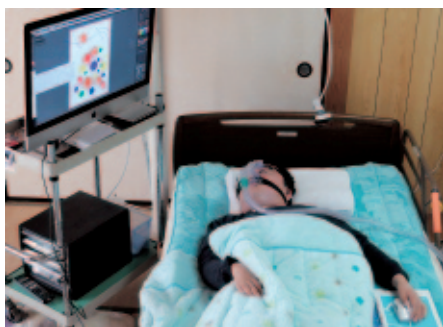
北星きらら学園高等部在籍中に先生に薦められ、グラフィックデザインを勉強し始めました。チラシやパンフレットのデザインなどの実践を通してノウハウを学び、事業所のロゴマークを制作するようにもなりました。

3年生の時、学園の仲間とグループを組んで、北海道洞爺湖サミットのロゴマーク募集に応募し、そのマークが採用となりました。福田総理大臣（当時）から表彰を受けるなど、貴重な体験をさせていただきました。

## ○NPO法人のメンバーとして活動

現在は、「NPO法人ユースネットみらい」のデザイナーとして、ロゴマークやチラシ、ポスター、パンフレット、名刺など、さまざまなデザインを手掛けています。

私の仕事は月に1～3件で、忙しい時は1日に5時間ほどパソコンに向かうこともあります。メンバーが月に2回集まり、仕事の進捗確認をしたり、意見交換をしたりして、お互いフォローし合いながら作業を進めています。



左手でマウスを動かし、グラフィック制作ソフトを操る近藤さん

## ○伊勢志摩サミット三重県民会議のシンボルマークを考案

来年5月に開催されるサミットの会場が伊勢志摩に決定したことを受け、「伊勢志摩サミット三重県民会議」が設立され、鈴木知事からそのシンボルマーク制作の依頼を受けました。



知事と握手する近藤さん

1カ月半で予備も含めて5つの案を考えなければならず、プレッシャーもありましたが、知事の「サミットの成果を次世代に伝えたい」という言葉から、「つながり」をキーワードに、シンプルで分かりやすいデザインを心掛け、ユースネットみらいのメンバーの協力も得ながら、制作することができました。マークはポスターなどに使用されており、とても嬉しく思っています。



決定したシンボルマーク

## ○サミットに期待すること

今回のサミットは伊勢志摩で開催されますが、四日市市にも多くの方が訪れることになると思います。

四日市市は公害のイメージが強いので、過去の反省を忘れてはいけませんが、良いところにも注目してもらい、明るいイメージがつくようになればと期待しています。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



# 建労

四日市支部

随時加入者  
募集中

## 三建国保

組合独自の  
建設労働者の  
健康保険

出産育児一時金（42万円）  
葬祭費（本人10万円・家族7万円）  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助（3万3千円）  
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。